

## Lend a Hand ー 手を貸そう



2003-2004年国際ロータリーテーマを実行しよう



### 「平和へ」

国際ロータリー第2650地区

2003～2004年度 ガバナー

福井正典

梅の季節ですが、梅のことを別名「花の兄」という言い方をします。春一番に凜として咲くところからの呼び名でしょう。

### 参加するところに喜びが湧く

会長、幹事の皆さま、寒い日が続いておりますが、凜として、楽しくクラブ管理運営にリーダーシップを発揮され、精励の事と存じます。

今月は世界理解月間、2月23日国際ロータリーの創立記念日および世界理解と平和の日であります。

2月23日の創立記念日は世界理解と平和の日に、ロータリーの国際理解と友好と平和への献身を認め、強調しましょう。そのために国際大会への参加の推進を続けましょう。

### あなたが主役です

地区の目的 地区とはR Iの管理の便宜上まとめられた一群のロータリークラブの所在する一定の地理的区域である。ロータリー地区の活動並びにその組織は個々のロータリークラブがロータリー綱領を推進するのを助けることを唯一の目的とするものであり、地元レベルにおいてロータリークラブや個々のロータリアンが提供するいろいろな奉仕を支援することです。

### クラブに支援をいたします

地区委員会の共通責務

1. クラブに支援と指導を与えます。
1. ガバナーエレクトを助力し、地区の目標を設定します。
1. 地区指導者と協力し、地区目標を達成するための方策を立案します。
1. 地区研修会及び地区大会を推進し、それに参加します。

## 務めて仕える

地区協議会の目的 地区協議会は次期会長、幹事及びR I 理事会が指名したその他の次期クラブ指導者の各自の責務と奉仕の機会についての理解を深めさせるため、ロータリーについて指導し、ロータリー情報を提供し、地区の活動を調整することを目的として毎年開催される。ガバナーは3月1日から7月1日までに、地区協議会を開催しなければならない。但し、地区協議会参加者が国際大会に出席できないような時期は避けなければならない。また国際協議会後が望ましい。

地区協議会のプログラムは次の論題を取り上げなければならない。

- 1) それぞれのクラブ役員の管理責務
- 2) クラブの人材や資力の効果的活用
- 3) 奉仕の機会と責務
- 4) プログラム実施の実際的措置
- 5) 地区という広い範囲内でのクラブレベルの奉仕
- 6) クラブ指導者を鼓舞すること
- 7) 年度の目標の設定
- 8) R I の年次テーマ
- 9) 年度計画

## お願い

- ◇ 2月 7日(土) 第2回合同地区委員会を開催しました。
- ◇ 3月13日(土) 会長エレクト研修セミナー(PETS)が敦賀で開催されます。
- ◇ 4月 雑誌月間の準備を開始し意義のあるものを企画しましょう
- ◇ 世界理解月間 1905年2月23日ポール・ハリスがシルベスター・シール、ガスターバス・ローア、ハイラム・ショーレーの3人と初めてシカゴで会合を開いた。  
この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして理解と親善を強調するクラブプログラムと活動を実施し、世界社会奉仕(WCS)を中心としたプログラムを行ないましょう。

以上、の実現に、お1人おひとりの「手を貸そう」ではありませんか。



門脇 光禪会長



松岡 俊介幹事

## まるで竹馬の友のような・・・

京都平安ロータリークラブ 副幹事 中野 敏行

二人の出会いは前に既にあったものではなく、クラブ創立時の偶然の出会いが最初でした。それがまるで40年来の旧友(悪友?)のように門脇光禪会長と松岡俊介幹事の絶妙のコンビネーションはクラブ活動のオン、オフに関わらず、常々絶妙に発揮され、その姿そのものが、間もなく創立3周年を迎えるまだまだ若い当クラブながら、全メンバーに好感を持って受け入れられ、ロータリアンとしての「好意と友情を深める」友愛の象徴となっています。

門脇会長は、教会の司祭として、また幼稚園の園長として、日々職務に精励する中、時に迷い、悩むクラブメンバーにも信教、信条、何ら分け隔てなく同じように、時に優しく、時に厳しく接し、心行くまで語り合い、常に弱者の立場に立ち「寛容」の精神をもって進むべき道を導いてくれます。

一方、松岡幹事は、「構造物診断」を生業とし、全国津々浦々、東奔西走する毎を送りながらも、地元の子どもたちを招いて、自然観察グループを運営し、ほんの小さな発見にもともに喜び、「共感」できる場を提供しており、私たちのクラブ活動もこれが理想であることを常々口にしております。

創立・初代西村伊久夫会長のテーマ「新しいロータリー活動を目指して」の意志を引き継いだ、今年度クラブテーマは「やさしい」です。下半期を迎えて、「寛容」と「共感」の二人三脚の成果が、いよいよ現れてくる時期となりました。そして今まさに、これを体現する活動として、メンバー全員が一丸となって「イラン震災被災者支援」の街頭募金を、2月末までの土・日曜日に四条河原町交差点で行っております。お目に止まりましたならばぜひ募金のご協力をお願いします(笑)

また、今夏には、インターシティーミーティングのホストの命を賜わり、そろそろ準備に取り掛かり始めております。若いクラブだからこそ、いえ、京都平安ロータリークラブだからこそ実現できるものに仕上げたいと思いますので、ご期待いただきますとともに、この場をお借りいたしまして、ぜひとも多数のご参加をお願い申し上げます。

## 新会長の横顔

鯖江北ロータリークラブ 幹事 吉田 祥一



進士 徹保会長と御家族



吉田 祥一幹事

鯖江北ロータリークラブ創立20周年期に第15代会長に進士徹保氏が就任されました。会長はお忙しい中、家庭を大切にされ、良くロータリーを理解されています。

「Lend a Hand」の枝が世界各地に広がり、楽しく、素直に、美しくを目標にクラブ活動を実行されています。地域に対する奉仕の進め方、物事の大切さを指導され、会員からの信頼も厚いものがあります。

重点目標である三大奉仕の他に国際奉仕に力を入れ、2003年7月に交換学生を無事に送り出し、11月にはオーストラリアからのGSEの5人を受け入れ、1週間の御世話を無事に責務を果たしておられます。

あと任期が半分近くになりましたが、5月に国際大阪大会参加があります。健康に気を付けていただきたいと思います。私も何かの縁で幹事をさせて頂いています。残り任期を会長を支えながら、努力していきます。



川端 照道会長

## 会長の横顔

王寺ロータリークラブ 幹事 寺下 武

私のクラブの会長さんは職業分類では社会福祉法人めぐみかい理事長、慈光保育園の園長で登録されていました。本当は真宗佛光寺派光専寺の住職さんであります。学生時代仏教が解らないので苦しみ、大学卒業後もインド、ミャンマー、スリランカにまで行ってその実態を見極めようと苦労された人であります。その後も中国、東南アジアを始め、アメリカやイギリスにまで足を伸ばしておられます。町の教育委員長や保護司を長年つとめられ、平成9年から4年間真宗佛光寺派の宗務総長として400カ寺あまりのお寺を束ねてられました。ロータリーをより楽しく活力のある集いにし、家族ぐるみで友情を深めたいと願い、飄々としてとられる事無く超私の奉仕を自ら実践しておられます。奥様と長男夫婦とお孫さん3人の7人家族で大変幸せそうです。



寺下 武幹事

## 「国際大会（関西）」開催の大阪はこんな街

今月は、国際大会（関西）のメイン会場のある大阪市をご紹介します。大阪は、「お笑い」、「たこ焼き」、「お好み焼き」、「道頓堀ドライブ」・・・というイメージが強いですが、今回は、大阪の意外な一面を皆さまにお伝えいたします。

大阪は、「人形浄瑠璃（文楽）」発祥の地。義太夫の第一人者、竹本義太夫は今から約330年前、天王寺・茶臼山で生まれました。（谷町筋に竹本義太夫生誕地碑があります。）人形浄瑠璃は、近松門左衛門、三人使い人形、道頓堀の竹本座、豊竹座の競演で全盛期（1700年代）となりましたが歌舞伎の隆盛で衰退の一途をたどることになります。1800年初め、阿波より植村文楽軒が高津で人形芝居小屋を開いて成功を収め、神社での宮地芝居が人形浄瑠璃の主流となりますが、天保の改革で宮地芝居が禁じられ、一時的に人形浄瑠璃は壊滅的打撃を受けることとなります。1800年半ばに文楽軒が復活し、明治初年に松島（現在の西区九条、国際大会開会式が行なわれる大阪ドーム、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの近く。）で文楽座を設けました。以後、人形浄瑠璃は「文楽」と呼ばれるようになりました。



昭和59年、国立文楽劇場が大阪日本橋（電気街として有名であり、大阪の台所・「黒門市場」の所在地）に開場され、人間国宝を多く輩出し、文楽は安定期を迎えています。

また義太夫が生まれた茶臼山一帯は、財閥・住友家の本宅でしたが、大正10年、大阪市に寄付されました。本宅内の名園、「慶沢園」は、天王寺美術館裏に位置しており、この地域は大阪では珍しく緑が多く、天王寺博覧会（1987年）にあわせて、環境整備も行なわれたので、安心して散策などを楽しめます。また、茶臼山から北方200mに位置する安居天神境内は、徳川家康を茶臼山まで追いつめた真田幸村の戦死の地であります。江戸時代、桜の名所であったことから、歌舞伎の演目で有名な「義経千本桜」は、この地がヒントになっていると言われています。

安居天神近くの四天王寺あたりの天王寺雅楽は昔より格式が高く多く楽人がお寺の近くに住んでいましたが、明治になり東京宮内庁により召し使われました。その中に林広守という人がおり、国家「君が代」の作曲者です。また、東儀一族は、四天王寺出身者も多く、海軍の歌「海行かば」は東儀季芳の作曲です。今、人気の東儀秀樹氏の先祖もこの地に住んでいたことでしょう。

くだおれの街、大阪で「おいしいもん」を食される前に、少し歴史の散策をしてはいかがでしょうか？きっと、今までとは違った大阪に出会えることでしょう。

この国際大会を機に、関西地域それぞれが持つ独自の魅力を肌で感じてください。

## 楽しき哉、ロータリー

2003-2004年度地区副幹事長・総務担当幹事 駒 重 則(京都山城RC)

福井年度も後半、8ヶ月目に入ってきました。歴史も浅い弱小クラブからのガバナー誕生でしたので、当初は危惧する声も聞かれました。然しそれを遥かに上回る、ロータリーの熱い友情と献身的なご協力は常に感動的でした。日頃不勉強でクラブの年配者というだけの私に、副幹事長として18回に及ぶ公式訪問の随行者、地区大会でも総務部会長という大切な役割を持たせて頂きました。省みて重責を何処まで果たし得たか、まことに慙愧に堪えません。

公式訪問で頂いた名刺は200枚を超えます。いずれも暖かい友情で歓迎され、真摯にロータリーを論じて時間を忘れる事もしばしばでした。後日、地区大会で何人かの方々には再会しましたが、殆どは又会うこともなかりかと思えます。しかしあの時「やー！」と手を挙げ、握手を交わした、笑顔と手の温もりは忘れられません。これこそロータリーの絆ユトワリと思えました。職業人としてのロータリアンの心を支える「励み」「癒し」として、一期一会の理が実感として迫ってまいります。地区大会でも共同ホスト6RCは総勢約250名、近隣とは名ばかりとっていました私に、世間にはないロータリーの不思議な友情と、一つの奉仕に集中するときのチームワークの素晴らしさを体験させて頂きました。終われば夫々に多忙な仕事待ち構えています。再会も尽なりません。個々の結びつきから大きくロータリーそのものに確りと繋がっていることを実感します。ロータリーの深淵を垣間見る思いです。

現在、地区大会の記念誌製作で資料や写真の整理、文章の校正等々に追われています。沢山戴いたご寄稿の端々からも、ロータリーの楽しさが溢れてきます。なんとかご期待にそえるようなものに仕上げたいと願っています。

有難うございました。

## 2004～2005年度第1回地区委員長連絡会議報告

2004～2005年度地区幹事長予定者 刀 根 莊兵衛(敦賀RC)

2004～2005年度第1回地区委員長連絡会議が1月17日(土)、敦賀市のウェル・サンピア敦賀において、開催されました。地区研修リーダー宮崎茂和パスト・ガバナー、福井正典ガバナーのご指導の下、来賓として山崎時雄パスト・ガバナー、大久保昇ガバナー・ノミニーの出席を頂き、次年度へ向けての最初の会議となりました。

はじめに福井正典ガバナーより開会のご挨拶を頂戴し、その中で、大阪世界大会の登録者数が77%を超えるなど当地区が大変順調に推移しており、次年度も地域から評価される有意義な活動を通じて、更なる発展を期してほしいとの激励のお言葉を頂きました。

続いて、神谷保男ガバナー・エレクトより次年度ガバナー補佐の紹介の後、次年度地区委員会運営について方針が示されました。特に次年度は地区委員会を2つ削減し、地区委員定員も20%削減したことを説明し、少数精鋭でより効率的な地区運営方針を強調しました。更に、昨年12月より新たに設置された『ロータリー100周年記念特別委員会』についても、2005年のロータリー100年を地区としても意義あるものにしたいとの決意が述べられました。

このあと地区委員長予定者より、次年度に向けて抱負や意見が述べられ、続いてエレクト事務所より事務連絡並びに予算の見通しと割当てが発表されて、次年度に向けての希望に満ちた雰囲気の中で初の会議は終了致しました。次回第2回地区委員長連絡会議は4月3日、敦賀市で開催されます。

## ガバナー事務所からのお知らせ

2004年5月の国際大会開催にあたり、第2660地区GSE委員会とGSEアルム二会の主催で、「GSEフェスタ」開催のお誘いが参りました。皆さまにとりまして素晴らしい機会であると存じます。参加されたいクラブは、ガバナー事務所までご連絡下さい。登録用紙をお送りいたします。

# GSEフェスタ in OSAKA

国際的な＜相互理解＞を通じて世界平和に貢献する  
ロータリー財団の教育的プログラム GSE(研究グループ交換)  
その体験者、後援者の集いを、国際ロータリー世界大会を機に  
大阪で開催します。一般ロータリアンの参加も大歓迎!

おいしいビールを飲み、おいしい料理を食べながら  
世界のロータリアンと、GSEについて語り合いませんか?



とき： 2004年5月23日(日)  
午後6時から9時ごろまで

場所： スーパードライ梅田(400人収容)  
大阪市北区梅田新道交差点東南角  
フェニックスタワー地下1階  
電話 06-6311-2829  
(交)地下鉄谷町線東梅田駅から南へ  
JR東西線北新地駅から東へ  
御堂筋線淀屋橋駅から北へ  
いずれも徒歩5分程度



会費： 海外からの方…¥3,000  
国内の方……………¥5,000  
いずれも飲み放題、食べ放題

登録： 登録用紙をお送り致しますので、ガバナー事務所までご連絡下さい。  
TEL：0774-95-2650 FAX：0774-95-0025  
E-mail：ri2650mf@smile.keihanna.ne.jp

主催： 国際ロータリー第2660地区 研究グループ交換委員会  
国際ロータリー第2660地区 GSEアルム二会

## 地区内各クラブ事業報告(1)

### 「京都美化活動 第一回 鴨川清掃」

京都平安ロータリークラブ 社会奉仕委員長 宮口 順生



今年度のクラブ社会奉仕活動として、9月より3ヶ月ごとに京都の各所を清掃奉仕することに決定し、今回が第一回目の活動となります。

今回の清掃場所は、京都市民の憩の場、鴨川(三条～二条河原)に定め参加会員一同、市

より支給された火挟みとゴミ袋を両手に目を皿のようにしてゴミ拾いを行いました。

夏休みを過ぎ静けさを取り戻した水面のきらめきに身近な自然を感じると共に、多くの清掃奉仕者が当日も既に往来し、一見清掃は行き届いているように見えていても、花火の燃えカスや、タバコの吸殻、ガラス片がまだまだ取り残されているのが実際でした。

### 「京都平安ロータリークラブカップ サッカー大会」

京都平安ロータリークラブ 新世代委員長委員長 野瀬 規子



小学3～4年生で構成される市内サッカークラブ6チームを招いてのサッカー大会を実施。

主役はあくまで子どもたち、学校、地域、そして私たちのような奉仕団体は三位一体、それぞれのスタンスで力を合わせて彼らの奮闘を支えようと、音羽川小学校中川校長、音羽川サッカークラブ指導者島田氏と共に長期にわたって企画を練り意志を統一して実施にこぎつけた大会です。

まだまだ若いクラブですので、このような大会の実施はもちろん初めてです。当初、緊張感でコチコチになっていました。一方、子どもたちは主催が何であれ関係なく一生懸命にボールを追いかけていましたが、引率の保護者の皆さんは、このような冠大会も慣れっこのご様子で、「いつものこと」と粛々と大会の進行を見守っておられました。



閉会式を終え、昼食の休憩時間にどこからともなく、「一緒にやろう!」と言う声があがり、もちろんプログラムにない当クラブメンバーと小学3年生の特訓試合を行うこととなりました。

大人気なく孫子とも言える子どもたちを追いかけて回して、クタクタになりつつも、1対1のドローで試合終了。そこで保護者の皆さんが「今までとは何か違う」ことを感じられたそうです。

どんな活動においても、その場に参加している人たちと一緒に汗を流し、一緒に楽しむのが私たちのクラブの持ち味と自負していましたが、どうやらその精神が伝わったようでした。

ギャングエイジと呼ばれる難しいこの年頃の子供たちには、大人にこんなに目くじら立てて追い掛け回されたこともなく、とてもよい体験になったであろう。敢えてこの年代の子供たちの試合を選定したことも成功だ!とても感動した!と、校長談。

## 「京都美化活動 第二回 知恩院から」

京都平安ロータリークラブ 社会奉仕委員長 宮口 順生



第二回京都美化活動は、ゴミ拾いはもちろんですが、せっかく京都の街中に行くのだから歴史にふれながら行こうということになり、浄土宗の大本山、知恩院を起点に、神宮道から平安神宮、疏水沿いに川端～丸太町～河原町通と経てもう一つの浄土宗の大本山、清浄華院に至るコースを選定しました。

さすがに、知恩院から平安神宮に至る街路は観光地とあって、目立つゴミは少なく、若干手持ち無沙汰な感もしましたが、ちょっとした死角を探してみると押し込められた弁当の空き箱などが見つかるなど、「ゴミを捨てる人の心理」と言うのも伺えるものでした。平安神宮から疏水沿い、ゴールに至るまでは、観光と言うより、生活に密着したエリアであり、吸殻などが目立ちましたが、嵩物のゴミもいくつかありました。ただ、異口同音「京都ってまだまだ綺麗なんじゃない？」と。

行程約3時間。清浄華院に到着した時にはもう日もとっぷり暮れていましたが、すれ違う人からの優しい「ご苦労様」の一声が疲れを一蹴してくれました。

## 「イラン震災被災者支援 第一回 街頭募金活動」

京都平安ロータリークラブ 国際奉仕委員長 魏 信豊



1月3日には緊急支援の方針として、まず募金活動の実施を呼びかけ、その一策としての街頭募金活動をこの日より開始しました。これより、2月末までの土曜・日曜の11時～15時に四条河原町交差点で「体を張って」街頭募金を行う予定です。当日は、通りがかられた、他のクラブのロー

タリアンの皆さんにも快く募金を頂くなど、多くの皆様にご協力を頂き、感謝しております。

## 地区内各クラブ事業報告(2)

### 「観光道標贈呈」

京都乙訓ロータリークラブ 会報・資料委員長 小泉 勲



2003年12月24日名神高速道路大山崎インターチェンジが開通したことに合わせ、ロータリー創立100周年記念並びに乙訓ロータリークラブ設立35周年記念事業として、インターチェンジからよく見える京都府大山崎町体育館外壁に、大阪成蹊大学芸術学部デザイン学科の先生と学生さんのご協力により「ようこそ、四季と歴史の里 乙訓」とタイトルした観光道標を贈呈することとし、1月23日、当初は強風の大変寒い日でしたが、辻清和会長以下21名の会員が出席し、大山

崎町長を始め多数の来賓の方々をお迎えして贈呈式と除幕式を行いました。

今後、新しい道路とともに乙訓地区の観光に役立つことを期待しています。



## 第4回チャリティゴルフ大会御案内

国際ソロプチミスト奈良 会長 石崎 雅子

この度、国際ソロプチミスト奈良では「第4回チャリティゴルフ大会」を開催致しますので、日頃ゴルフ愛好の皆様のご参加によりご協力賜りたくご案内申し上げます。



### 【大会要項】

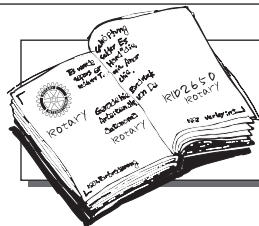
1. と き／平成 16 年 4 月 10 日(土)雨天決行
2. ところ／ディアパークゴルフクラブ  
〒630-2178 奈良市須山町 95 TEL. 0742(81)0101
3. スタート／AM8:00 アウトイン同時
4. 競技方法／Wペリア方式 18Hストロークプレー 男子は白マーク・女子は赤マークを使用  
同ネットの場合、①ハンディキャップ上位 ②年令上位とします
5. 賞 /優勝～10位、飛賞、BG、NP、BB、参加賞
6. 参加料／お一人参加料 5,000 円(申し込み後の返却はいたしません)  
プレー費 12,000 円(グリーンフィー、キャディーフィー、昼食代含む)当日支払い
7. 申込方法／申込書にご記入の上、2月23日迄にお申込み下さい。
8. 申込先／〒630-8215 奈良市東向中町 6 (社)奈良県経済倶楽部 307  
国際ソロプチミスト奈良事務局 TEL・FAX. 0742(20)5821

\* 参加料は申込みと同時に振込下さい。それを以って受付といたします。

振込先：郵便口座 記号 14530 No.13549881

国際ソロプチミスト奈良 会長 石崎雅子

☆SI〇〇とお書き下さい



## 文庫通信 (197号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に設立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1 万 9 千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### —新会員のためのロータリー情報について(新着本から)—

- ◎ 「ロータリークラブについて(新入会員のための手引き)」 豊田東 R.C. 2003 24P  
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリー情報マニュアル(ロータリアン必携)」 D.2650 2003 44P [申込先：淵上勝夫 FAX(0779)87-2560]
- ◎ 「会員のしおり」 荒尾 R.C. 2003 106P [申込先：荒尾 R.C.FAX(0968)66-3723]
- ◎ 「ロータリー学入門-クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕-」 深川純一・田中毅 D.2680 2003 89P  
[申込先：D.2680FAX(078)334-2681]
- ◎ 「純ちゃんのコーナー(ロータリー 3 分間情報)PartII」 深川純一 伊丹 R.C. 2003 28P  
[申込先：伊丹 R.C.FAX(072)775-1223]
- ◎ 「私のロータリー 50 年」 黒澤張三 2003 41P [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリー随記」 真鍋欣良 2002 161P [申込先：呉 R.C.FAX(0823)21-5692]
- ◎ 「慈愛の種を播く」 小林博 2003 118P [申込先：札幌がんセミナー FAX(011)222-1526]
- ◎ 「渾沌-活力再生の道-」 佐藤千尋 D.2580 2003 83P [申込先：D.2580FAX(03)3538-0212]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7F TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前 10 時~午後 5 時 休館=土・日・祝祭日

